

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（管理型）



労働者健康福祉機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

当院における最近のトピックス

病院長 酒井邦夫

新年おめでとうございます。

一昨年の「今年の漢字」は「変」でしたが、昨年は「新」という一字で締めくくられました。オバマ氏が大統領選挙で掲げた“change（変革）”がわが国にも波及し民主党新政権を誕生させたこと、新型インフルエンザが猛威を振るったこと、そしてイチロー選手の9年連続200本安打という大リーグ新記録の達成、等々が選ばれた理由と報道されておりました。



さて労災病院では、昨年4月から第二期中期計画が始まりました。本稿では、当院における最近のトピックスについて紹介させていただきます。

1. 3テスラのMRIが稼動しました

当院のMRIは、従来は静磁場強度が1.5テスラ（T）の装置でしたが、新しく3Tの最新鋭機に更新され、昨年12月下旬から稼動しております。3T MRIの性能等については、本紙面で放射線部金澤主任技師が紹介しておりますので併せてご覧ください。静磁場強度が高くなると、それに応じて信号／雑音（S/N）比が高くなるために、短時間で鮮明な画像が得られることが最大のメリットです。とくに当院の特色である脳外科・整形外科領域においては診断精度が飛躍的に向上しております。また腹部・骨盤部領域においても鮮明な画像が得られるようになり、診断能力の著明な向上が期待されます。

2. CTは64列にグレードアップしました

MRIと並んで画像診断の主力装置であるCTは、昨年8月に従来の16列マルチスライスCTから64列に更新されました。これによって撮像時間がさらに短縮されたために、呼吸性移動や拍動の影響を受けやすい胸部や腹部領域でもきわめて鮮明な画像を短時間で得られるようになり、診断能力が向上しております。



3. 院内保育所を開設しました

本紙第 85 号（2009 年 8 月号）で小池副院長が紹介いたしましたように、昨年 8 月 17 日院内保育所が「ひまわり保育所」という名称でオープンいたしました。開設後数ヶ月経過したところですが、利用者は徐々に増加しております。働く女性を支援するという所期の目的が達成されつつあると感じております。

4. 地域がん診療連携拠点病院は指定更新の手続き中です

当院は 2008 年 2 月地域がん診療連携拠点病院に指定されました。本来ならば指定更新は 4 年ごとに行われることになっているのですが、2008 年 3 月に指定要件の大幅な見直しが行われたために、2009 年 10 月までに更新申請が必要となりました。当院では新しい指定要件を満たすために、相談支援センター、緩和ケア体制、アスベスト医療相談体制等々のさらなる整備を図り、昨年 10 月に更新申請書類を提出し、現在国の審査結果を待っているところです。



5. 病院機能評価の更新審査を受審しました

当院は 2005 年 5 月に日本医療機能評価機構による病院機能評価で認定されております。認定証の有効期間が 5 年間であることから、昨年 12 月 20 日より 3 日間にわたり、認定更新のための訪問審査を受審しました。審査結果が判明するのはまだ先になりますが、審査を受けるための準備の過程が、厳しい目で自己点検・自己評価を行う又とない機会となっており、その点にむしろ大きな意義があったものと考えております。

昨年誕生した民主党新政権には、マニフェストに書かれていたような、病院崩壊を防ぐための諸施策を着実に実行していただきたいと思います。関係各位には本年も引き続きご指導並びにご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



☆☆☆ 医師交代のお知らせ ☆☆☆

転入(1/1)

内科医師

さいだ ゆう
才田 優

転出(12/31)

内科医師 田邊 繁世

プロフィールについては、次号でお知らせします。

MRIのおはなし —3T への発展—

放射線部 主任放射線技師 金澤 勉
(磁気共鳴専門技術者)



MRI (核磁気共鳴装置) は 1980 年代初期に、国内で臨床応用が始まり約 30 年が経過しようとしています。この間、大変な技術進歩があり、画像診断機器の中でも最も大きく変わった装置です。その MRI が 14 年ぶりに更新され、最上位機種 of 3TMRI が上越地域で初めて当院に整備されました。

MRI は放射線科で扱う画像診断機器ですが、放射線を全く使わないので放射線被ばくがありません。最大の長所だと思いますが、では何を使っているのかと言いますと、磁石と電波の力で画像を造っています。この磁石の力を静磁場と呼びますが、この単位に T (テスラ) を使い、1.5T とか 3T とか言っています。3T は超高磁場と呼ばれ、現在通常の病院で使える最高位に属する装置です。従来使用していた 1.5T より倍の静磁場の強さがあり、大変画像が鮮明に映し出されます。

この 3TMRI をよく眺めてみると、まるっこくて小さく、とてもかわいい形をしています。お腹の撮影では、頭が反対側に出そうなくらい奥行きが短く、狭いところが苦手な検査が出来なかった人には、とても良いと思います。

この 3TMRI の最大の特徴は、従来の 1.5T の装置に比べて、細かいところまできれいによく見えるということです。呼吸の動きが少ない脳外科、整形外科領域では特に有用ですが、それ以外の部位でも、従来の装置に比べて比較にならないほど鮮明な画像が撮れます。加えて、この 3T でしか見ることが出来ない検査も多数あり、例えば、脳、乳腺、前立腺腫瘍等の細胞の代謝情報をみたり、造影剤を用いず頭蓋内の脳の血流情報を得たり、PET 様の画像を撮影したりすることが出来ます。

以上の様に、なりは小さくても性能は抜群。これから、とても期待しています。今後、従来から取り組んでいたように、脳の疾患が疑われる患者様に対して、24 時間休むことなく 3TMRI を稼働させていきます。日本国内では、さきがけとなると思いますが、放射線部全体で一步一步実績を積み上げ、患者様に正確で素早い医療を受けて頂く様努力して行きたいと思っております。



新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。



患者さんの権利

新潟労災病院は、患者さんが次の権利を有することを確認し、これを尊重いたします。

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利



連携医療機関のご紹介

小林医院 副院長 小林 千春

新潟労災病院の皆様方には平素より大変お世話になっております。夜間休日の入院加療のお願いにも快くお引受けいただきいつも感謝しております。小生の仕事は患者さんを貴院にお願いした時点で終わりますが、その後の治療を思うとスタッフの方々には頭が下がります。紹介した患者さんやその家族より貴院での治療についてお礼の言葉をいただくことも度々です。今後とも宜しく申し上げます。



当院について

小林医院は父の小林欣一（新潟大学医学部卒、83歳）が新潟大学第一内科、上越総合病院、刈羽郡総合病院勤務後の昭和37年9月8日に旧直江津市浜町（現上越市中央5丁目）に開業し昭和44年に現在の住吉町に移転しました。平成14年10月1日より小生（昭和大学医学部卒、51歳）が昭和大学藤が丘病院でレジデント（病院住み込みの研修医）後同院循環器内科、上越総合病院循環器内科を経て当院に入りました。48年前の開院時、診療所の数が少なくどのような疾患でも診ざるを得ない状況でした。そのためか医業の細分化・専門化が進んでいる今も当院は「何でも屋」です。研修医の時代に麻酔科、救急救命センターも含めてほぼ全科を研修したことが今になって幸いしております。1日当たり2時間45分の睡眠時間が1か月続いた時もあるしんどい研修期間でしたが、今想えば宝石のような2年半でした。

院外の活動

社会保険組合の依頼で生活習慣病についての講演や校医を務めている中学校で講話など行っております。又、県スポーツドクター協会に所属している関係でサッカーワールドカップや新潟国体など競技会の医務に参加して（させられて？）います。

マイブーム

メタボの予防と体力維持で始めたランニングの虜になっております。晩酌タイムもランニングに替わり月間走行距離 200～270 kmで休日に5 km走やハーフマラソンに参加しています。走歴はまだ8か月ですが、11月の五泉紅葉マラソン（ハーフマラソン）は1時間57分で走れて満足しております。フルマラソンで4時間未満のタイムを目標に今夜も関川の堤防の上を1時間位走っているでしょう。

これから

開院以来 48 年間で医院周辺の環境は激変しました。昭和 40 年頃町内の小学生は 130 人以上でしたが小学生は 20 人以下で当然親の世代も激減している過疎の町になっております。近所を見渡せば食堂や喫茶店、本屋さんもスーパーマーケットも閉店と生活関連施設はどんどんなくなりましたが、小生と家族を育ててもらったこの土地で当院はこれからも頑張っていこうと思っております。

最後に



科学技術が如何に進歩しようとも丁寧な問診、視診、打診、触診、聴診は医療の基本です。当然それなりの診察時間が必要です。医療業務、検査等の効率化は図っておりますが診察時間を切り詰めることだけは出来ません。来院の皆さま方におかれましては診療待ちの時間にご理解をお願い申し上げます。

私たちの職場 5階東病棟

5階東病棟は、外科・呼吸器外科の46床の病棟です。優秀な医師（外科4名・呼吸器外科3名）と、平均年齢32歳（院内で2番目に若い!!）の看護師22名、働き者の看護補助者1名、頼りになる病棟薬剤師1名からなる明るく元気な職場です。

当病棟に入院される患者様は、手術を目的にする場合や、突然の事故による外傷での緊急入院、また病状の進行による再入院など、様々な病状の患者様が入院をしています。その中で私たちは、患者様の思いを第一に考え、医療チームとして最良かつ適切な医療を実践していきたいと日々努力しています。医師は、午前と夕方一日2回の回診を行い、また医師・看護師・病棟薬剤師と早朝カンファレンスを行いながら、個々の患者様の治療・ケアについての方向性を話し合っています。時には、退院される患者様に対して、地域の開業医様・ケアマネージャー・MSW、そして患者・ご家族様を交えての拡大カンファレンスを行い、退院後も地域で継続した医療・ケアが受けられるよう支援を行なっています。

“スマート・スマイル・シャイニング〜”をモットーに、今後も個々の患者様に誠実に向き合い、専門性の高い医療を目指していきたいと思っております。



1月 一日ドック等の予約状況

平成21年12月22日現在

項目	日にち																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
特定健診				-	×	○	○	○				○	○	○	○			-	○	○
一日ドック				-	×	○	○	○				○	○	○	○			-	×	○
女性専用外来				-	-	-	-	-				-	-	-	-			-	○	-
睡眠時無呼吸外来				○	-	-	-	-				-	-	-	-			×	-	-
禁煙外来				-	○	-	-	-				○	-	-	-			-	○	-

項目	日にち											
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
特定健診	○	○			-	○	○	○	○			
一日ドック	○	○			-	○	○	○	○			
女性専用外来	-	-			-	-	-	-	-			
睡眠時無呼吸外来	-	-			○	-	-	-	-			
禁煙外来	-	-			-	○	-	-	-			

○予約可能 ×空き無し

* お申込み・お問い合わせ 空き状況等をご確認の上お申し込みください。

医事課医事係 小松 TEL025-543-3123 内線 1233

一日ドック検査項目

●基本検査 42,500円(税込)



項目	内容	項目	内容
身体計測	身長 体重 BMI(体格指数) 腹囲	生化学	総蛋白 アルブミン 総ビリルビン クレアチニン 尿酸
生理	血圧(2回) 心電図 心拍数		総コレステロール 中性脂肪 HDLコレステロール LDLコレステロール
	眼底検査(両眼) 眼圧検査 視力検査		GOT GPT γ-GTP ALP
	聴力検査		空腹時血糖値 HbA1c
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 PH 比重	血球	赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC
胸部 腹部	胸部X線		白血球数
	胃内視鏡(経鼻内視鏡) 腹部超音波		血小板数
便	便潜血(2回分)	血清	CRP
診察	内科診察 質問 情報提供		血液型(ABO) 血液型(Rh)

●オプション検査

項目	内容	金額(税込)
睡眠時無呼吸検査 (要予約)	強いいびき、昼間の眠気、睡眠中に呼吸が止まるなどの不安をお持ちの方にぜひおすすめします。	5,250円
内臓脂肪測定検査	CT検査にてへそのまわりの皮下脂肪と内臓脂肪を直接測定するものです。	3,150円
肺がんCT検査	肺がん、アスベスト(石綿)健康被害の有無等を調べるのに最も有効です。喫煙をやめられない方、肉親にがんの人がいる方はとくにおすすめします。	9,000円
乳がん検査	乳腺の触診とX線撮影のセットです。40歳を過ぎたら2年に1回は検査を受けましょう。	6,000円
前立腺がん検査	血液検査でPSAを測定します。50歳以上で頻尿や排尿困難な方におすすめです。	1,800円
子宮がん検査 (要予約)	診察と子宮の入口である子宮頸部の細胞を採取して検査します。	3,500円
腫瘍マーカー検査	胃がん、大腸がん、膵がん、肝がんなどを調べる血液検査です。	3,050円
骨密度検査	ダイエットの経験のある方、骨が折れやすくなる骨粗鬆症が気になる方におすすめします。	3,600円
肝炎検査	B型肝炎、C型肝炎ウイルスによる感染の有無を調べます。	2,260円
HIV検査	エイズの感染の有無を調べるものです。	1,370円
頸部超音波検査	頸動脈の動脈硬化の有無を調べるもので、めまいやふらつきなどの症状のある方、高血圧、血糖値の異常が続いている方におすすめします。	3,675円
甲状腺機能検査	頸部前面の甲状腺の腫れが疑われる方、手のふるえ、動悸などの症状のある方におすすめします。3種類の甲状腺ホルモンを測定します。	3,675円



散歩道



こころざし

先日「生活の中に音楽を！」とのコンセプトで始まった《春日山音楽祭》に行ってきました。小さなサロンですが、とても暖かいコンサートと食事会でした。

その中で強い志を持っている方2人に出会いました。まず1人目は、国内外で「命の重さ・素晴らしさ」への思いをハープに託し、積極的な社会活動を続けているハープ演奏者池田千鶴子氏でした。ミュージックセラピストとして、カーネギホールでの演奏、テロ後のニューヨーク、阪神大震災の神戸、戦火のサラエボ、ベトナム等、世界中の場所をステージに心のケアと演奏活動をされていました。



2人目は、日本のワインと葡萄の父と呼ばれる創設者・川上善兵衛氏の話です。この雪深い上越の地に、財産をすべて投入し苦難の末、不毛地に岩の原葡萄園を開きました。その志は受け継がれ最高級ワインづくりへの果てしない情熱が、今も変わらず伝えられているということでした。

この力強い・心温まる話と美味しいワイン片手に酔いしれながら、さあ、今年一年どんな志でいこうかと・・・思うひとときでした。

(M. H)

